

ユーモアの伝え方

ユーモアというのは

- その人から共感を得られた時と
- それはないだろと共感を全く得られなかった時に生まれる。

たとえ英語や内容に難があったとしても表現で

人を笑わせることができれば楽しいスピーチだったとよい印象を持たせることができる。

共感を得るためには身近によくあること

共感を全く得ないためには大げさなことを言ってあげよう。

1: あるある

あるあるは共感を呼び、理解がしやすくなる

恋愛話は多くの人に共通する話のため理解がしやすく笑いを取りやすい。

ほかにも授業ってたまに休んじゃうよね！って言うただけでも面白く聞こえない？笑

他にも、遅刻しちゃった話、人の物まね、スピーチあるある。。。

2: 大げさ

そんなに強調する！？という驚きが笑いを呼ぶ。

ネイティブの人が“世界で一番～”というフレーズで誇張したりするそうすると、なんか面白い！ってなる。

山形県の人が山形を世界で一番いい場所だ！！って力説し始めたらなんか笑わない？笑

他にも、お店の棚を買い占めたり、コーラにメントス100個入れてみたり。

なんでやねん！と突っ込ませる。